



こうじレポート No.116

9月議会の概要

一般会計の補正額は312,054千円 主な内容は以下の通りです。

民生費 182,266千円

- ① 民間保育所整備事業 179,474千円 (民間保育所の新規整備に要する経費補助) ② 介護施設整備等補助事業 1,444千円 (通所介護施設の sprinkler 整備に要する経費) ③ 障害児者等生活支援事業 (難聴児の補聴器購入に対する助成金)

土木費 114,350千円

- ① 道路修繕関係事業 78,500千円 (亀裂による舗装の打替え等緊急的な修繕工事) ② 鴨川側道整備事業 34,550千円 (一部未整備となった歩道の整備及び側道全体への防犯灯の設置)

総務費：過年度国県出金等返還金管理事業 15,438千円

(29年度に交付された国県支出金に係る返還金)

～民間保育所の新規整備に関する補助対象施設概要について～

施設名 うぐす保育園上尾春日 所在地 春日1-21-7 定員60人 開所予定平成31年4月

一般質問の概要 (消防行政・耐震化・生涯学習について質問)

消防行政について

Q…現在、市の消防職員は260名で運営されています。消防職員の配属と勤務形態について

A…毎日勤務44名、隔日勤務(24時間2交代制)の2つに分けられている。毎日勤務は午前8時30分から午後5時15分迄。隔日勤務は朝8時30分から翌日の朝8時30分までの24時間の2交代制です。

Q…今年の中症患者の救急搬送人数と29年と30年の比較についてお聞きしたい

A…平成30年5月1日から8月末日までの救急搬送者は154人、昨年の68人より86人の増加です。

要望…消防職員は生命、身体、財産を守り、今後の消防力の強化の為に、職員の増員を要望しました。

消防本部・消防署勤務形態(H30.4.1現在)

所属	毎日勤務	隔日勤務	合計
本部	34	8	42
東消防署	7	112	119
西消防署	3	96	99
合計	44	216	260

消防団の団員数・平均年齢

年度	団員数	平均年齢
28	140	41.2
29	133	41.5
30	129	41.9

※3年間で11人減少しています。

耐震化について

Q…上尾市の木造、非木造、民間特定建築物、市有建築物の耐震化率について

A…木造住宅については76.9%、非木造戸建て81%、民間特定建築物89.4%、市有建築物90.1%。

Q…私は平成27年12月の一般質問で、住宅の応急修理制度を要望しました。その後の取組について

A…本年5月に上尾市建設業協会、建設埼玉上尾伊奈地区本部、埼玉土建一般労働組合上尾伊奈支部の3団体と締結したところであります。

Q…今後、耐震化補助制度に、家具の転倒及び落下防止の補助を追加することも大切と考える。如何か?

A…「上尾市防災士協議会」による実演講習等自助の取組があり、補助の導入を考えておりません。

要望…今後、高齢化が進展しますと75歳以上のみの世帯の増加が予想される。家具や、家電製品を固定しておかなければならない世帯や、災害時要援護者の増大も推察される。埼玉県でも既に、家具固定サポーター登録制度を導入している。市でも「家具の転倒防止」の為に補助制度の導入を要望しました。